



徳山大学広報

学園台の風

第44号

平成19年11月1日 発行

<学生生活のいま>

福祉情報学部社会福祉コース3年

原田 知美 さん

大学に入ってから今までやってない事にチャレンジしようと始めたのが、バスケットボール部のマネージャーでした。最初は本当にわからないことばかりでしたが、今では自分の生活の一部になっています。活動を通して、様々なことを学んできました。これからも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

発行 徳山大学総務部

編集責任者 蔵田英孝

山口県周南市学園台

TEL 0834-28-0411 (代)



弘兼憲史・徳山大学 高校生マンガコンテスト

受賞作品発表

◆総評

今回のテーマ「純愛」はイメージしやすくはありますが、それをマンガやイラストで表現しようとするとありふれたテーマだけに難しくもあります。作品を作る上でたいせつなのは、目に見えない純愛という心の動きをどんなストーリー性のある作品にして描いていくかだと思います。

全体的にオソドックスな作品や、こんなアプローチもあるのかと感じさせる作品など、いろいろなタイプの感性の豊かな作品が多かったと思います。このコンテストも年を追う毎にレベルが上がってきているのを確信できました。中でもマンガ作品は例年になくストーリーも画力もレベルが高かったようです。

ただし、アイデアやストーリーは素晴らしいのに、描き上げる最後まで集中力が続かなかったように見える作品もありました。審査はいつも素晴らしい高校生のみなさんの作品を目の当たりにすると優劣つけがたく悩んでしまうのですが、そんな中から今回も六作品を選考してもらいました。

◆優秀作品賞「under clover...」

青木 薫 (広島県・山陽女子学園高校2年)



純愛をこのようなストーリーでメッセージを送ってくるとは
思いません

んでした。また、ストーリーと絵柄がよくあつていまずね、このことは確実に自分メッセージを読者に伝えるためには必要なことなのです。まだ少しイメージが先行して説明不足を感じるコマなどもあります。主線にもう少し力強さがでるともっと良くなると思います。とは言え、しっかりと世界観が描かれていて、心に残る作品となっています。これからもぜひ自分の表現したいものを素直に描いてください。

◆弘兼憲史特別賞「恋は盲目」

田辺恵美子 (山口県・田部高校2年)

弘兼憲史先生の講評は「絵もストーリーもたいへん



上手です。色のつけ方も慣れているようで、楽しい作品になっています。できれば、一ページのマンガなので、前後にしっかりお話を作って数ページのストーリーマンガにして完成させてください」ということでした。確かにこの天然の主人公で本格的ストーリーを作るとおもしろいものになりそうな気がしますね。

◆YAB特別奨励賞「天使の祝福、ハートの形」

保田 琳 (岡山県・総社南高校2年)

ひと昔前の純愛という感じの作品になりました。現代の高校生が描いたとは思えない作品ですね。それだけに個性的で多くの作品の中で目立っていたと思います。今回の唯一男子学生の作品ですが、不思議にこの場面がどのようなシーンなのかを、いろいろと想像させられてしまう作品になっています。水彩などでしっかりと色をつけてくれるのもっと良かったですね。



◆入選「君、想ふ...」

澤野 千夏 (山口県・鹿野高校3年)

「この時代にも純愛はあった...、というよりこのよ
うな時代だからこそ純愛だったのかもしれない」と思



わせる作品です。ボクたちは恵まれた時代に生まれ育ち、自由に恋愛もできますが、それすら

作品となっています。犬にももう少し表情があると良かったかもしれません。

◆入選「愛しい」

石黒 舞（兵庫県・須磨高校2年）

マンガ作品とすれば、純愛を正面から素直に描いた作品と言えるでしょう。



誰にも思い当たる一目惚れ、いつも気になっている電車の中の人、

そんな想いをうまく短いページにまとめてくれた作品

だと思えます。まだペンの線が安定していないので不安定なところはありますが、キャラクターの表情がうまく描かれているので感情がよく伝わります。等身大の純愛といった作品です。

―受賞作品は徳山大学HPにて公開中―

9月23日大学で授賞式

が行われました。受賞者には、学長及び審査員の先生方より賞状・副賞並びにY A B山口朝日放送よりの記念品と弘兼憲史先生直筆の色紙が贈られました。

東ソ一寄付講座「地域文化講座」開講中

山口県は日本有数の産業県として、また日本を担う人材を数多く輩出した特別な地域でもあります。このことを学生、及び地域住民の方に広く学んでいただくことを趣旨として、このたび東ソ一株式会社のご協力により、地域文化講座の開講に至りました。

学生の皆さんには、地域を知り、また自分の生き方を考える機会となることを、また地域の皆様には、よりよく郷土を知っていただくとともに、地域の文化の発掘や伝承に興味を持っていただくことを期待しています。講義は10月4日「林忠彦 不正出の写真家」からスタートしております。地域の方は当日受付で受講可能です。どうぞお越しく下さい。

◆入選「想」

道田恵理佳（広島県・呉青山高校2年）

犬へのまなざしのやさしさに感激してしまいました。

ストーリーやセリフで表現することも大切ですが、このようにやさしく犬を見つめる表情のすばらしさには、やはり説得力がありますね。ほのぼのとした描き方や色づかいにも好感がもてます。描いた人の人柄も思いやることのできる



- 開講時間 14時50分〜16時20分
会場 2号館211教室
- 今後の講座予定
- 11月15日（木） 講師 井上誠 氏
「藤永元作」 日本の電気時代をもたらした電気技術者
 - 11月22日（木） 講師 植村芳弘 氏
「玉井喜作」厳冬のシベリヤ単独横断した明治の快男児
 - 11月29日（木） 講師 岩見屋健康 氏
「岩見屋保」 錦川鵜飼を復活（創始）した鵜飼宗家



12月6日(木) 講師 小川宣 氏

「児玉源太郎」児玉源太郎とふるさと徳山

12月13日(木) 講師 安光裕子 氏

「新村 出」 広辞苑の編纂者

1月10日(木) 講師 松永保美 氏

「笠井順八」 日本最初のセメント会社設立

1月17日(木) 講師 花田 佳子 氏

「赤松安子」 女子教育の先駆者

福祉情報学会介護講演会のご案内

ケアを受ける側がやわらかく依存する生き方とは
病気はするけれど病人にはならない生き方とは

日時 12月9日(日) 10時〜12時

場所 徳山大学3号館 三〇一教室

講師 吉武 輝子 (評論家・作家)

兵庫県出身、慶応義塾大卒業後、東映に入社。日
本初の女性宣伝プロデューサーとなる。退社後文
筆活動に入り、68年婦人公論読者賞を受賞。現
在「古屋信子記念館」運営副委員長。女性問題を
中心に評論文筆活動を続けている。

◎お問い合わせ先 福祉情報学会事務局

電話 0834(28)0415

入場無料です。

多数の方のご来場をお待ちしています。



「少子・高齢化時代の生活設計」をテーマに講演会

10月19日11号館一二五教
室にて山口県の主催行事であ
る、「やまぐち消費者大学」が開催さ
れ、地域の住民約50名の方が受講さ
れました。講師は、本学福祉情報学
部の細川順正教授で、生活が家庭内
と家庭外でのような要因により支
えられているか、また家族の歴史を
振り返りながら、少子・高齢化の中
でこれからの時代は隣近所との付き
合いを大切にしていき、助け合う関
係を設計することが重要であること
など述べられました。



図書館で職場体験学習

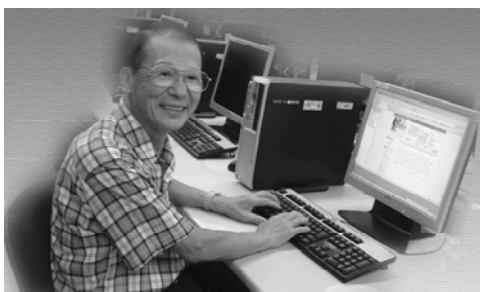
10月15日から3日間、周南市
立周陽中学校2年生の、三戸千明
さんと白銀美紗さんが、徳山大学
図書館で授業の一環として職場体
験学習をしました。図書館では、
図書の貸し出しや整理などの業務
を体験しました。ふたりとも「本
が好きなので楽しいです」と感想
を述べてくれました。また、図書
館内にあるマンガ資料室にも興味
があると話してくれました。

徳山大学シニア世代学生募集

徳山大学では、来年春入学に向け
て、シニア世代を支援する新しい受入
れ制度をスタートさせます。出願資格
は満50歳以上で、高等学校卒業もしく
は大学入学資格検定に合格した方で
す。選考は、書類審査と面談により決
定いたします。特別支援制度として、
授業料を半額といたします。生涯学習
の時代に新たな学び直しの機会とし
て、また再チャレンジの場として、意
欲をお持ちの方をお待ちしています。

◎お問い合わせ先 徳山大学入試室

電話 0834(28)5302



経済学部経済学科2年

清水良雄さん(66歳)

時間があれば、パソコン教室へ通っています。

学生と将棋クラブの活動もしています。

生涯学習として充実した時間を送っています。